

令和3年度
監査報告書
(監事監査意見書)

社会福祉法人 若草保育会
理事長 岡 正純殿

社会福祉法人若草保育会の令和3(会計)年度監事監査は、田川市大字伊田3635番地の法人事務所において、令和4年5月17日(火)の午後2時から、随時休憩等をはさみ午後5時半までの実施となった。

内容は例年通り定款第18条及び法人の監事監査規定に従い、理事役員の善管注意義務に基づく業務執行状況や法人施設の財務と人事態勢、あるいは昨今注目される保安全管理対策を主眼とした保育事業の適正基準履行について、証拠(証憑)記録書類による検証を通じ、全体的な法人業務の履歴の把握に努めた。

特に今回の監査作業については数年来打ち続く新型コロナウイルス予防対策により、当日の時間的な縮減対策として計算書類の一部事前送付をお願いし、実施効率に供したことであった。併せて、如上の作業結果において要改善の事案が存する場合は、速やかに理事会での役員合議による善後策と解決を促すものとする。

また、昨年度同様に書類審査に先立つ保育環境把握の為の施設視察については、現況として保護者や第三者の立入制限が継続中であることに鑑み、これを略した。

よって法人事務所においては、監事監査規程第2条の監査諸項目と実施上の留意点を確認して当該年度の計算書類や附属明細書、その他の経理傍証書類の検証から始まり、人事労務の記録帳簿まで事蹟書類の適正性の捕捉に重点を置いた。

歳計決算資料の通覧後は、理事長をはじめ会計・出納担当者や法令遵守責任者である施設長から、該年度の経理始末や保育業務の執行状況を聴取して、一連の監査業務を終えたことである。

かかる作業結果として以下、令和3年度のサービス拠点保育事業、理事会役員執行状況、それらを統合して福祉業務に関する監査報告を行い、若干の監事意見を披瀝するものである。

については、西山邦弘監事が施設運営と理事会執行業務、藤井啓史監事が経理財務関連の管理状況を担当した。

1. 第二種社会福祉事業(施設運営)並びに法人役員等業務執行状況について

無量寺保育園拠点区分(社会福祉事業)での令和3年度保育業務執行状況について報告する。

2・3号認定を50名とする当園の利用定員は、7年前の変更認可以来、1割

ほどの漫然的な超過状態が続いているものの、職員配置基準や認可面積の余裕度は十全の担保がなされているものである。

保育体制については組織の年次提要に毎年度記載されているように、ことばや環境、表現など保育の基本5領域に沿って、児童の年齢別指導計画や処遇方針が明記され、それを実践指導する職員に関しても、具体的に研修や労務内容を摘記した事蹟書類から、自己評価を含めた使命感覚が良であることを窺うものである。

近年重要視されている自己評価は、子どもの理解を踏まえ、それを出発点として行われることを職員会議で共有し、市保育士会等の外部研修でも敷衍的学習を深め、保育スタイルの千篇一律を脱する努力を踏まえたものにしたいたいとのこと。

また現下の状況の特記事項としては、昨夏8月に児童1名が家庭内感染と見られるコロナ罹患者となった。ただ本人が比較的軽症であり敏速な衛生対策と相俟って事なきを得たが、以後数例の類似事案を経たという。継続される見通しのきかない予防態勢について職員の身体的心理的負担の軽減が、通常保育の維持とともに現在も続く課題であることに変わりない。

いずれにせよ、保護者への安全啓発と特別行事の代替措置の両立に向けた取組の中で一刻も早い収束を願うことである。園是の《ちがいをみとめて なかよしこよし》のもと、来夏の創立100周年を迎えられることを期待する。

以上は施設業務の令和3年度執行状況の報告である。

続いて、法人役員の業務執行としての理事会並びに評議員会開催について、令和3年度は下記のように6回の開催、議事内容となっている。

-
- ①第160回理事会 令和3年 5月20日(木) 自13時半～至15時半
議題 ・令和2年度収支決算 ・令和2年度事業報告 ・監事監査報告
・理事長の職務執行状況報告(令和2年度下半期)
・令和3年度第5回定時評議員会の招集日時と議事要項の承認
 - ②第161回理事会 令和3年 6月 5日(土) 自11時～至12時半
議題 ・評議員選任・解任委員候補者の選任と委嘱
・任期満了による評議員候補者の推薦と選定
・任期満了による理事・監事候補者の推薦と選定
 - ③第5回定時評議員会 令和3年 6月 5日(土) 自14時半～至16時
議題 ・令和2年度計算書類、財産目録の確定承認
・次期法人理事候補者の選任と委嘱について
・次期法人監事候補者の選任と委嘱について

- ④第162回理事会 令和3年 6月 5日(土) 自16時～至16時半
議題 ・法人理事長の選定 ・法人業務執行理事の選定
- ⑤第163回理事会 令和3年 12月 6日(月) 自15時～至16時半
議題 ・冬期賞与支給 ・令和3年度指導監査報告
・理事長の職務執行状況報告(令和3年度上半期)
- ⑥第164回理事会 令和4年 2月 4日(金) 自14時～至15時半
議題 ・令和4年度当初予算 ・令和4年度事業計画 ・諸規程改定
・令和3年度補正予算 ・年度末手当支給について
-

該年度全ての理事会(5回)と定時評議員会(1回)には監事を含む全役員が参席しており、議事録からは議場での意見開陳の内容と応対協議、議事議決の審議プロセスが明らかに見て取れる。よって議事内容の摘録通覧の結果としては役員諸氏による健全審議が尽くされたものと思量する。

以上は令和3年度の社会福祉法人若草保育会の保育事業、及び法人役員の業務執行状況について、大半の常備書類の監査と関係者への直接聴取の結果として、適正であったことを報告する。

2. 若草保育会の経理業務と労務管理について

当法人での本部・施設拠点区分の令和3年度会計決算について、例年同様経理規程遵守対応と見做される全般的な財務処理の状況を監査したものである。具体的には補助簿や附属明細を含む主要計算書類の確認と証憑の整理保全状態、更には都度法令改正に適合した労務人事関係の規程集や諸帳簿の事蹟に関して、かかる検証過程と結果を簡略ながら以下に報告する。

例年のように年次会計の監査作業のアウトラインは、該年度の全体的な会計規模の把握とすべく、当初予算から補正を経て歳計決算に至る流れを月次試算表等とすり合わせて決算計算書類との整合性を確認するが、管見の限り経理の電算処理において大きな入力ミスはなく、会計・出納二者によるチェックが正確である限り齟齬も生じず、起票から出納の証憑処理、補助簿等の常備帳簿に特に指摘するところはない。

労務人事関係では毎年次となる国施策に適従する法令改正、処遇関連の諸規程の必要な改定がなされており、委託費の適正執行に繋がる傍証とも見做される。

よって経理・労務業務の総評として、収支均衡の決算への評価、同時に歳出面での人件費の漸増傾向について昨年度同様に若干の配慮をお願いするとともに、新たなネット決裁に関わる出納処理では万全を期されたい。

以上、定款第18条所定による監事の令和3年度の社会福祉法人若草保育会の保育業務並びに理事会・評議員会業務執行状況、そして該年度の歳計決算並びに労務管理全般の監査作業においては、過年度となる一部会計処理修正(計算書類に対する注記)と諸規程の若干の条文欠落が覗えるものの、総体は井然たる運営状況であったことをここに報告します。

令和4年 5月17日

社会福祉法人 若草保育会

監事 藤井 啓史 印

監事 西山 邦弘 印